

まもなくJヴィレッジ再始動 困難を乗り越え大きな一歩に望むことは!

ま ちかど インタビュー

人権擁護委員に決まりました



島村 智子 さん
(下北迫)

東日本大震災と、それに伴う原発事故から7年4月の時を経て、まもなくJヴィレッジの一部が再開されます。

双葉地方の復興のシンボルとして、新たな一歩を踏み出すJヴィレッジに、期待することや思いを伺いました。

カー選手にも来てもらいたいという声も聞こえ、是非実現して、子供達に沢山の経験を積ませる場となると嬉しいです。



ふたば未来高等学校
サッカー部キャプテン
緑上 尚輝 さん

震災から7年が経ち、Jヴィレッジが再開されることを大変嬉しく思います。

Jヴィレッジが再開されたことは、復興のシンボルとなると思います。

私は、再開前からイベントに携わらせて頂いたり、未来創造探究の中でも関わりがあったので、これからもより一層活動に協力していきたいと思っています。
チームもJヴィレッジで活躍できるよう頑張ります。

Jヴィレッジの再開は町民にとっても大変喜ばしいことです。
周囲の方々にごんごんと期待するかを尋ねると、皆さんがフィットネスやスイミングスクールの再開を望んでいます。
子供達からは海外のサツ

REVIVE J-VILLAGE (よみがえれJヴィレッジ)



ひろぼーポロシャツを着用して復興後押し!!

編集後記

ロシアW杯。西芳照さんが料理長を務めたサムライブルーはグループステージ最後のポーランド戦、最後8分を他方の試合状況を見ながらボール回しで時間を潰し、0-1で負けながらも反則差でベスト16に滑り込みました。

「サムライ」なのに敢闘精神はどうしたんだという人。最後ゲームの支配に務めるのは常識だという人。

その批判が影響したか、次は世界ランキング3位のベルギーを後半24分まで2点リードしながら、今度は攻め上げを続けて逆転負け。ゴール前を11人で固めたら2失点はなかったか。初のベスト8の地平を見ることならず。

ともあれ、また深い教訓を得たチームとファン。
監督・選手らは変わるでしょうが、更なる歴史づくりにエールを！
(阿部 憲一)



- 発行・編集責任者
議長 長 黒田政徳
広報委員会
委員長 塩 史子
副委員長 阿部憲一
委員 北郷幹夫
委員 小磯利雄
委員 遠藤 浩

次の定例会は9月です

